

SEG 中3多読保護者アンケートの回答とそれに対するSEGのコメント

2023/5/20 ver. 1.0
SEG英語多読コース
文責 古川昭夫

中3 多読クラス保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者の方から、アンケートで多数のご回答・ご意見・ご質問をいただきました。以下、○は保護者のみなさんからのご意見・コメント、■はSEGからの返答とコメントです。紙面の都合によりすべてのご意見に対してコメントを掲載しておりません。また、いただいたコメントに一部加筆修正を加えさせていただいた箇所がございますのでご容赦ください。

- Q1 お子様はSEGの多読クラスの多読パートについて、どのようにお話されていますか？ --- p. 1
Q2 お子様は多読クラスの外国人パートについて、どのようにお話されていますか？ --- p.10
Q3 保護者の方が通常の英語塾ではなく、SEGの多読授業を選んだ理由は为什么呢？ --- p.18
Q4 大学受験に向けて、今後、SEGの英語多読クラスに対する要望や気になる点・ご質問等がございましたら、お知らせください --- p.27

Q1 お子様はSEGの多読クラスの多読パートについて、どのようにお話されていますか？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

■中3になり、Eクラスでは、1冊5000語以上の本を安定的に読めるようになる方が増えてきました。中には1万語を超える本や児童書の原書を読めるようになっている方も出てきています。中3、高1は、多読の花が咲いてくる時期ですので、だんだんと長い本にもチャレンジしていきましょう(無理をしすぎることはありません)。この春から始められた方も、1冊 2000 語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと、長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○中1より通っておりますが、町田先生より、とても丁寧にご指導いただき感謝しております。自身の関心をうまく理解いただき、書籍をご案内いただいておりますので、無理なく、着実にステップアップしていると感じます。本人も楽しんで多読に取り組んでおります。

■中3から高1にかけて、どんどん読書力がついてきますので、これからもお子さんを見守ってください。

○英作文は毎回勉強になり、多読はさまざまなジャンル、作家、時代の英語に触れることが刺激となり、楽しいようです。

○楽しいです。

○さまざまなジャンルの本に出会えて嬉しい。少しずつではあるが、本のレベルや今までの累計語数が上がっていることで成果が目に見えて分かるので、やる気につながっている。

○今年度は読む本も多くなり、自分なりに力がつきそうだと話しております。

○最近「楽しいよ」しか話さなくなりました。

○英語で書かれた本を読む機会が多読によって増え、英語力が伸びていくのを実感することで達成感を得られている。SEGに行くことが楽しみで仕方がない。

○楽しい本だと、とても楽しい。難しいのを渡されると萎える。

■そうですよね。最初の数ページを読んで難しすぎると感じた場合には、遠慮なく、担当講師に「難しすぎました」と言って返却し、別の本と交換してもらってください。

○とても楽しい。自分の知っている本を読めたりするのが楽しい。

○始めたばかりのため、まだ様子を見ているようです。自宅用に渡される本は、冊数は多いけれどやさしいレベルのものに思える。しかし最初は慣れるまでこれくらいで良い、とのこと。

○上位のクラスになり文法や語彙が難しくなり、できないことが多いようです。

■Eクラスの英作文は、標準的な中3のレベルよりはかなり難しいです。授業中できなくても気にせず、復習して解説を理解し、表現を覚えるようにしてください。

○先生が毎回コメントを書いてくださるので、励みになります。

○レベルに合った本を選んでくれるので楽しい。

○授業はじめに実施される英作文のプリントを、多読の時間中に添削くださり、すぐに返却していただいていると聞いています。別解などもあわせて教えていただけたことが嬉しいと申しておりました。多読は、これまでと変わらず選んでくださる本が面白いそうで、「中1の頃は1ページに数行だったのに、今はすごい文字数の本を読んでいる自分が信じられない」とも！ これからも、どうぞよろしくお願い致します。

■中3から高1にかけて、どんどん読書力がついてきますので、これからもお子さんを見守ってください。

○とにかく「楽しい」と言っていました。楽しいという思いが英語力を高めると言っていました。いろいろな本に出会えたとのことでした。

■中2のときは背伸び気味でしたが、英語力が伸びてきた今は、ちょうど良いレベルで楽しめていると思います。

○あまり話をすることはありません。

■自分の好きな作家の本を楽しんでいます。また、クラスの他の学校の生徒さんとも楽しんでお話しています。

○簡単でありながら意外と知らないフレーズや自然な表現の仕方を学ぶことができた。自分の好きな本はもちろんのこと、今、何の本を読むのがオススメかななどを教えてくださって、とても楽しいです。

○自己申告で多読の冊数を決めることができること、また、自分の興味にあった本を選択いただけることがとてもありがたい。

○特に何も言っておりませんが楽しい時間のようです。自宅でもじっくりと英語の本を読んでいる姿をよく見かけます。

○楽しく本を読ませていただいていると話しております。気になった本は、帰宅後、引き続き読んでいることが増えました。夢に出てきたこともありました！

■中3になって、生徒さんの知的レベルに見合った本が読めるようになってきています。夢に出てくるほど、共感して読める本に出会えて良かったです。

○日本人の先生には、多読をするときには、もう少し、声を抑えてほしいとのこと。

■つい、熱心になって、声が大きくなっているのかと思います。担当の先生にご意見を伝えます。

○基本英作文の解説が丁寧でとても役に立つ。読書記録手帳の先生からのコメントが嬉しい。渡された本はすべて読んでいくものだと思っていたが、読み残して次回授業で読んでもよいことが分かって楽になった。CD を聴きながら読むのは時間がかかるから好きではない。

■中3になっても自力で読めるようになっているので、CD は無理してまで聴く必要はありません。

○先生との信頼関係がうまく形成されていて、選書や本の難易度など、先生の意図を理解して納得感をもって取り組むことができているようです。

○読む本がたくさんあるけど面白い。

○とても楽しいと言っています。

○英作文が難しくよく分からないので、レベルを下げてほしいです。量(冊数)を調整してくれて、楽しく授業を受けている。自然と毎朝読むことが習慣となっております。

■Eクラスの英作文は、標準的な中3のレベルよりはかなり難しいです。授業中できなくても気にせず、復習して解説を理解し、表現を覚えるようにしてください。なお、英作文だけでなく外国人の先生の授業も難しいと感じる場合には、クラスのレベルを変更することも可能です。会員相談室にご相談ください。

○クラスが上がり不安な様子ですが、少し読み応えのある本をいただけたようで、それは嬉しいと言っていました。

○今年度から変更したクラスですが、先生が好みの本をすぐに理解してくださり、楽しく多読ができているようです。

○楽しい。多少難しい本でも読むことができるから。

○以前より物語のある本が読めることが楽しいようです。文法を学ぶ量が少なく感じている、と言っていました。

○クラス変更してからまだ一回しか授業を受けておりませんので、特にまだ何も聞いておりません。

○自分に合った本を選んでいただけるので、少しずつ読めるようになってきていると思っているようです。

○4月からなので、提示された本がとても新鮮で、さまざまなジャンルに触れられるのが楽しい様子です。

○とても楽しく通わせていただいています。

○すごく楽しいです。通えて良かったです。英語が好きになった。

○今の先生の選んでくださる本が好みにぴったりだそうで、いつも感謝しています。

○小学校の頃に読んでいた物語を原語の英語で読めるようになり、喜んでいます。ディック・キング=スミスの本はもう読めるでしょうか。

■原作はまだちょっと難しいかと思いますが、2学期には十分射程距離に入るかと思います。まずは、PER2 の Babe, Sheep-pig; Babe Goes to a City を読まれてみてはどうでしょうか？ なお、Dick King-Smith は、昨年生誕100周年だったため、新刊も多数出ており、SEG にもたくさんあります。

○読むことは好きなのですが、特段の感想はないようです。

- 少しずつ長い物語が読めるようになってきたのが嬉しい、と話しています。
- 本を読むスピードはだいぶ速くなっているようです。難しすぎる本でなければ、電車に乗っている隙間時間とかに日本語の本と同じようにさらっと読めているようです。
- 以前、季節講習の時に少しレベルをあげた本を希望したところ、一気に上げられて困ったことがあったそうです。
■講習では、普段担当していない先生が担当することも多く、生徒さんから「レベルの高い本を読みたい」と要望があった場合、レベルを上げすぎてしまうこともありえます。そのような場合、遠慮なく、担当講師に「もう少しやさしいものが良いです」と要望してください。
- 2年生の時より、選んでいただいている本の種類が増え、いつも楽しみにしている。
- 一斉読みで「ロミオ&ジュリエット」を読んでいるそうですが、先生が解説を交えてくださるのが分かりやすく面白いです。多読も楽しく進めているようです。英作文もためになると話しています。
- 楽しんでいます。
- 多様な英語の本を読めるので楽しい。
- さまざまな本を紹介していただけるので楽しいと言っております。
- 文法について:学校授業の予習としてとても良い。
- 聞いても楽しいし言わないので、理解できてる? と聞いてみても、できてる、しか答えてくれません。本当に理解できているのでしょうか?
■普段の授業の様子を総合的に判断して、お子さんはしっかり理解できているかと思います。
- たくさん英語の本が読める点がいいと言っています。自宅にある洋書を読みたい場合、もう少し先生が親身に相談に乗ってくださると助かります。
■SEG の蔵書以外の本を読みたい場合、実際の本を SEG の教室に持参し、「もう読んでも大丈夫そうか、もう少し待ってから読んだほうが良いか」をご相談ください。実物の本がないとアドバイスは難しいです。
- 簡単に読める本をたくさん読むので、興味を持ち楽しく取り組めると申しております。また、読んだ量が見える化するのでやりがいがあるようです。
- 3年目、男子ということもあり、ほぼ話はしてくれない。
■そういう男子も多いかと思います。温かく見守っていてください。
- ただただ楽しい! と申しています。最近、自分のお気に入りの本を見つけたようで、どんどん読み進めています。シリーズが終わりそうで淋しいらしいです。
- 毎回とても楽しいそうです。勉強をしている感覚はあまりないのに英語が身につけているのが嬉しいそうです。
- 自分の興味のある本を選んでもらえるので嬉しい。マジック・ツリーハウスをもう少しで読めるようになりそうなので、楽しみにしている。

○帰宅後にいつも授業の様子を尋ねるが、毎回「楽しかったよ」という回答しか返ってこず、授業の内容、英語力がどのように向上しているのか分からない。

■より長いものを楽しめるようになっていけば、着実に英語力は向上しています。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

■中3になり、Dクラスでは、多くの方が、1冊 2000 語程度の本を安定的に読めるようになりつつあります。また、1冊 5000 語を超す本を日常的に読まれる方も出てきています。全体的に、中2の時、バランス良い多読をした方は、読解力や読むスピードが上がり順調に推移しています。一方、「飛ばし読み」に偏りすぎて、「じっくり読む、高い理解度で読む」経験が足りない方もいます。中3のこの時期、「量を読む」と同時に「しっかりと読む」癖をつけることが大事ですので、やややさしめの本を多めに勧めています。一方、この春から始められた方は、1冊 500-1000 語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと、長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○自分では洋書を選ぶことが難しいが、先生にレベルに合った本を選んでいただけるのが良い。

■それが多読の先生の最大の役割だと考えています。

○入会が4月であるため2回ほど参加いたしましたが、楽しめているようです。

○日常生活の中ではあまり英語の本を読む機会がないので、身になっていると言っています。

○毎授業読書に集中でき、楽しいようです。

○中3になってからは、人数も増えて、授業も飽きてきたのか、つまらないということが増えてきました。会話をもっとしたいと言いますが、文章を読む力と両立できるものでしょうか。

■中3はマンネリを感じる時かもしれません。こちらでも、より多様な本で、ご本人の興味を引き出していきたいと思います。なお、文章が読めるようになると、会話もスムーズにできるようになっていきます。

○楽しいと言っています。

○変わらず楽しいようです。

○好みの本を訊いてレベルを合わせてくれるので、個別読みの本が読みやすい。

○どのような本を読みたいかを先生が訊いてくださるので良い、とのこと。

○読みやすいからレベルに合っているのだと思う。

○題材はすぐには分からないこともあるが、時間をかければまあまあ理解できるので、ちょうど良いと思う。各自で読む本も興味を持てるようなものを勧めていただいているようです。

○お世話になっております。レベルに合った本を読むことで、知識を深めている様子です。

○楽しいと申しております。

○楽しいとのこと。

○中3にもなると、特に、何も言わないです。

■そういう男子も多いかと思います。お姉さんと同様、温かく見守っててください。

○文章を一通り読んだ後、問題文に戻らず問題を解くという作業が、まとめる力、記憶力、概要を掴む力を養うことになり、ためになっている。

○英語の文法などがしっかりと身につけているように感じている。

○文字数の多い本が選ばれるようになったので少し難しいが、一回読んで理解できるようがんばっている。

○好みの内容の本をレベルに合わせて選んでいただけるので、とても楽しく読んでいるようです。

○文法を学習しないので、学校のテストで点が取れない。

○いろいろな種類の本が読めるようになって楽しいと話しています。

○簡単な本から読むことで、深く理解することができる。

○全体でレベルの高い本を読む時に、難しいと感じる。

■一斉読みの本は、正直 D レベルの生徒さんには、やや難しいと思います。一斉読みの本については、細かいことをあまり気にせず、大意をつかむことと、物語の流れを楽しむことに集中していただければと思います。

○思春期故にあまり話してくれませんが、楽しいと思えるジャンル(SF)が出てきたり、面白かった本は妹に読み聞かせをしているようです。このまま英語への苦手意識を作らず進んでほしいと思います。

■妹さんに読み聞かせをしているとは、優しいお姉さんですね。良い話をありがとうございます。

○いつも楽しいと言っています。中 1〜2は多読郵送などでお世話になっており、もっと多くの本を読んでいたが、今は部活が忙しくなり、少なめに本を借りているようです。

■無理のない範囲で、しっかり読んでいれば OK です。

○優しく良い先生、と言っております。ただ自宅にて読書をしている様子が見られず、少し心配しております。

○色々な本があり、刺激になる。楽しく語彙が増えている様子。

○自分から話すタイプではないので、特にはありませんが、貸していただいた本は、すべて次の週までに読んでいます。

○松野先生の本のレパートリーが多いため、子どもの好きなジャンルの本や、合うだろうというレベルの本を選んでくれ、また、たまにまったく違うジャンルのものを選んでくれ、幅広く本を読むことができています。また、英語に関する質問や勉強法についても、聞くとアドバイスを丁寧にくださるので助かっております。

○去年の夏期講習から通い始め、だいぶ慣れてきました。

○最近シェイクスピアの本を読むようになりより面白くなってきたし、そのような本を読めるくらい英語の力がついてきたと思うと嬉しい、と言っていました。

- 楽しく英語の本を読んでいるようです。
- 最近長い物語(シェイクスピアなど)を読めるようになって楽しい、と話していました。
- いつも楽しいと言っています。
- 先生の説明がとても分かりやすく、適切な本を選んでくれるとのこと。
- 3年生になって新しい先生になっても楽しく通えているようです。
- 分からない部分を丁寧に教えてくれるので、意味や文章の理解の仕方が分かりやすく体得できている。
- 何も話してくれないので分かりません。授業がどのように進んでいるのかなど伺いたいです。
- 最近だんだんと楽しくなってきたと言っています。
- ご担当の高橋先生が選んでくださった本を自宅で読み文字数が増え、本人の頑張りをしっかり褒めてくださるので、とてもやる気になっているようです。英作文をしっかりチェックし、できるまでみてアドバイスしてくださるので、諦めずに頑張れるそうです。いつもありがとうございます。
- 「楽しいのですぐに終わる」と話しています。
- 楽しく分かりやすく、面白いと言っています。
- いつも楽しく読んでいるようです。
- 表現について質問をするとプラスアルファの使い方も教えてもらえるのが良い。
- 宿題が多くなってきて大変だが、コミックがでてきて、ハムレットなどもあつという間に読めて面白かった。
- 先生が優しく授業が楽しいと言っています。
- とても楽しい時間を過ごせているようです。
- 本を読むことが楽しいと言っています。
- 楽しい、と聞いております。
- たくさん本を読めて楽しい。
- 多読をすることで弱点である単語の意味を知ることができた。
- これから参加するのでまだ何も。
- とても楽しい(通い始めて2年になり、ようやくクラスでも話せるお友達もできたようです)。

○あまり楽しさはないそうです。

■それは残念ですね。生徒さんの好みをより聞き出していきたいと思います。

○たくさん本を読めて楽しいです。

○自分に合った本を選んでくれる。英作文もレベルがちょうど良いと感じています。

○レベルに合った本を紹介してくれるので、自己のスキルアップを感じることができる。

○読み物を楽しんでいる。

○難易度が上がって、内容もより深く理解できる。

○一言で言うと……面白いと申しています。本の内容が面白く、講師も面白い。授業も面白いとのこと。

○楽しみながら参加しているようです。長文も読めるようになりつつあるようです。

○楽しい、自分のペースで進められるのがいい、と言っています。

○読みやすい本を選んでもらえるので楽しく読めている。分からないところを聞けるのが良い。

○とても楽しいようです。

○分かりやすい。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

■中3になり、Cクラスでは、多くの方が、1冊 500 語程度の本を安定的に読めるようになりつつあります。また、1冊 1000 語-2000 語の本を読み始める方も出てきています。一方、中3のこの時期、「しっかりと読む」癖をつけることが大事ですので、やさしめの本を多めに勧めています。1冊 500 語-1000 語程度の本を「しっかりと読める」ようになれば、高校から大きく読書力・英語力を伸ばすことができます。無理して長い本に手を出すのではなく、しっかりと読める本をしっかりと読む癖をつけていただければと思います。一方、この春から始められた方は、1冊 200-500 語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○具体的な内容は話していない。楽しく通っている。

○集中して取り組めて頑張れそう。

○文章を読むのが遅いと気づいたようです。

○先生方がとても楽しい方々と聞いております。

○文章を読むのがつらくなってきた。少し長い文も読めるようになってきた。

■ちよつとずつ読解力が伸びてきています。私達も嬉しいです。

○能力に合った内容を読めるうえ、記録することが良いと申しています。

○だんだん楽しくなってきたと申しておりました。ハムレットを読んでいた時は特に楽しかったそうで、珍しく家に帰ってきてから自ら報告しにきました。

■ハムレットは、中3C ではちょっと難しいですが、内容が面白く、生徒に好評です。

○自分が思っていたより読める本がたくさんあり嬉しいと話しております。

○授業は楽しいと話しています。

○長文読解が苦手でしたので心配しましたが、今のところ苦痛ではないようです。短い本なので嫌じゃない、とのことでした。

○とても楽しいと言っております。自分に合った本が読めるので、とても良いと言ってます。

○少しずつ長い本を読めるようになってきたのが楽しい。

○黙々と一人で行えることが良い。

■これは、多読の長所の一つです。また、隙間の時間などにも多読できるのも良いところです。

○楽しいようです。

○楽しい。分かりやすい。

○通い始める前は、英文の本を読むことに抵抗があったようですが、初回後の感想は、楽しかったようです。

○分かりやすい授業だと思います。

○先生が分かりやすく優しい。自分に合った本を選ばせてくれる。

○親しみやすい本から取り組めるので楽しい。

○いい感じ。先生が優しい。ちゃんとできたら褒めてくれる。

○周りにたくさん本が置いてあり、英語しか使ってはいけないという点が気に入っている。

○先生については、特に何も話さないのによく分からないが、みんなとこんな本を読んだと感想を教えてくれる。

○良いと思います。

○楽しいと話しています。

◇多読多聴 R クラスのアンケートから

○語数が増えていき、達成感を得られる。

Q2 お子様は多読クラスの外国人パートについて、どのようにお話されていますか？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

■中3Eクラスの外国人 Part では、英語での Game も取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気、「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多書」ということで、5分間と時間を区切って、辞書なしに、できる限り長い英文を書くという演習もしています。普段の授業では、会話がメインですが、中3では、Creative Writing ということで、短いフィクションを数回の授業を使って書いてもらうことも行います。また、短い Video を観てディスカッションもしています。2学期以降、ノンフィクションの話題をテーマにしたディスカッションの時間も設ける予定です。

○何より授業が楽しいと申しております。クラスメイトのみなさんとの交流もうまくアレンジいただいているようで、学外の良い友人ととても楽しく学んでいるようです。

○毎回楽しく会話しているようです。

○愉快です。

○レベルの高さを感じるものの、先生や他の人からの刺激により、今まで知らなかったことを知ることができる機会が多く、ためになっている。先生の質問や教材(写真、アニメなど)の選び方が良くて、面白い。

■SEG では、外国人の先生たち自身が、いろいろな素材から生徒が面白く感じるような教材を選んでいきます。

○周りのお友達と先生の会話を聞き、大変勉強になっていると話しております。

○こちらも楽しいとだけ言っております。

○すべて英語で行われる授業で英語を話す力がつき、自信を持って話せるようになってきた。

○楽しい。自分が思ったことを、英語でみんなに伝えることができると嬉しい。

○始めたばかりのため、様子をみている段階のようです。

○特に聞いていませんが、マイナスな点もないようです。

○先生のノリがよく楽しい。

○ペアになって少しずつお話を作りながら1つのストーリーを作る授業が楽しいと申しております。思わぬ展開になったり、それを英語で表現していくのですから、工夫のある先生方の授業に感謝しております。先日、学校であった出来事を英語で私に話してくれました。英語はゼロベースから SEG でお世話になり丸2年になりますが「いつからそれくらい伝えられるようになった？」と聞いたところ「SEG で結構こんな感じでやってるからかな？！」と本人が申しておりました。成長しているようで嬉しいです。

○間違えてもよいから英語で伝えてみようと思えるようになったようです。

○文法を気にせずに、とにかく聞いて話せるところが楽しい。先生もとても面白く、友達と一緒にお話を作ったりするのがワクワクした。

- あまり話をすることはありません。
- 活発に発言するクラスでとても楽しい。
- ネイティブの先生方、個性的で、大変に楽しく授業を受けていると聞いております。
- みんな発音も上手だし、自分よりかなり英語ができそうで不安。でもたまに英語で面白いことを言うと、伝わって笑ってもらえて嬉しい。組むペアによって会話の弾み方が全然違うから、固定ではなくてシャッフルされると嬉しい。
(保護者より:総じて楽しそうに通っています!)
- David 先生の講義はまだ2回しか受けていないので感想を述べるのは難しいそうですが、楽しい先生で、喜んで講義を受けているようです。
- 話す機会がたくさんある。
- とても楽しいと言っています。
- 楽しくて興味がわく!!
- Tanya 先生から Ross 先生に変わり、ちゃんと聞き取れるかなあと心配していましたが、楽しい雰囲気良かったと言っていました。
- 1年生の時に教えていただいた時に面白い先生と申しましたので、1年ぶりに担当していただくことを楽しみにしていました。しかし今年度から部活の日程が重なってしまい、いつも遅刻してしまつて申し訳ございません。
- 楽しい。
- 本人は積極的に話してはいないようですが、面白く参加しているようです。クラスが賑やか? と言っていました。
- クラス変更してからまだ1回しか授業を受けておりませんので、特にまだ何も聞いておりません。
- とても楽しい。先生との会話は英語だが、生徒同士は日本語で話している時もあるようだ。
- 本格的な英語に触れる機会が持てて、喜んでます。
- 和気あいあいとして賑やかで楽しい。
- どの先生もベテランで上手、とのこと。
- 先生が明るく気さくなので、自分も積極的になれ、授業にも前向きに参加できている、と話しています。
- 聞いても楽しいしか言わないので、理解できてる? と聞いてみても、できてる、しか答えてくれません。本当に理解できているのでしょうか?
- 大変楽しく受講しております。

- 楽しく授業を受けているそうです。
- レベルの高いクラスの仲間と議論できて、刺激になっているようです。
- 毎回楽しかったとしか言いません。それほど楽しいようです。
- クラス全員が外国人の先生と話しやすい雰囲気、活発に意見交換ができ、楽しい。
- 先生がお優しくユーモアがあり、安心して楽しく授業を受けているようです。
- 友達と英語で話せて楽しい。
- 先生だけでなく、クラスのメンバーとも話ができて楽しい。
- たくさん話す機会があり、先生も愉快で非常に楽しいと言っております。
- 先生のユーモアあふれる授業が楽しい。会話が弾む。
- ディスカッションの題材をもう少し高年齢用にいただければと思います。
- 高1・高2クラスでは、ハイティーン向けの題材も選んでいますが、中3クラスでは、平均的なお子さんの興味と英語力を考慮して、ローティーン向けのものから選んでいます。
- ジョークを交えた授業がとても面白いと申しております。
- 3年目、男子ということもあり、ほぼ話はしてくれない。
- Story 作りも慣れてきて、以前よりは活発になったかな〜？ と申しています。
- 飛び級させていただいて、外国人パートの授業がより楽しくなったと言っております。
- とても面白い先生。あまりに楽しくて時間があっという間に過ぎるそうです。
- 今回から担当の先生が変わったようで、明るく楽しい先生でとても良いと言っています。
- 動画を鑑賞した後にグループディスカッションできるので面白い。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

■中3Dクラスの外国人Partでは、英語でのGameも取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気、「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多書」ということで、1分、3分、5分間と時間を区切って、辞書なしにできる限り長い英文を書くという演習を取り入れました。普段の授業では、会話がメインですが、中3では、Creative Writing というので、短いフィクションを数回の授業を使ってグループで書いてもらうことも行います。また、短いVideoを観て解説・討論したり、TPRS(Teaching Proficiency through Reading and Storytelling)の手法で、生徒と先生で、クラス全体で物語を作ることも続けています。

- 楽しみながら英語を学習できている。
- 最初は、緊張していたようですが楽しく参加しているようです。
- 分かりやすく話してくれるので、理解ができて面白いそうです。
- 積極的に話せないが楽しい、と言っています。
- 楽しいと話しております。
- 外国人パートの授業はまあまあ楽しい、まあ行ってもそんなに嫌ではないと言っています。遊びのひとつのような感じで、あまり授業っぽくないのがいいようです。
- 元気いっぱいの先生のように、楽しいようです。
- 身近な例文で例えてくれるので分かりやすい。
- 良いとのことでした。
- 講師の方が話しかけやすい。他の生徒が発言した内容はよく分かるのだが、自分から発言するのはなかなか難しいようです。
■なかなかシャイな方が多いのですが、ぜひ、間違いを恐れず、積極的に発言していただければと思います。
- クラスの方と英語の文章を作る楽しさを感じているようです。
- 楽しいとのことでした。
- 中3にもなると特に……何も言わないです。
- 予め作られた物語ではなく、自分たちで物語を作ることが楽しい。
- 楽しく英語を学んでいる。
- グループで話す時に、話すきっかけを与えてくれるので話しやすい。
- 今年のクラスについては分からないのですが、昨年は、発言する生徒が少なくて困っていたと言っていました。盛り上がりがないとか、意味がないと。
- みな、積極性があり、臆することなく発言できるようです。先生もとても面白いので、時間があっという間に過ぎるそうです。
- 楽しい先生で分かりやすいと話しています。
- 生徒同士で会話練習する時間があり、ためになると話しています。

○楽しく話すことができる。

○文法解説があまりない。今は理解できる範囲だが今後が少し心配。

■文法は基本が分かっていて、英文の内容が理解できれば十分です。日本的な英文法は、多読パートの基本英作文でカバーされています。

○口数が少なく休み時間も誰とも話さないらしい娘でも、英語で話し合う時間があるのがありがたいです。特に嫌だとも言わないので淡々とやっているのかと想像しています。中1からこの環境を選んで良かったと親は感じています。

○少し分からないことがあるようです。

○良い先生で面白い、と言っております。話すことに対して前向きなのは SEG のおかげだと思っております。

○明るいクラスで楽しんでいるようです。ストーリーを考えてライティングするのが学びになる。

○授業は楽しいと言っております。今春から始めたばかりなので、クラスについていけているのか、心配しております。

○1年、2年の頃は、外国人パートの活発なやりとりで緊張したり、抵抗がありましたが、楽しく気さくに話しかけてくれるので、当初より話せるようになってきたと話しています。また、映像や絵などからクラスのみんなで想像を膨らませたり、さまざまなアクティビティを通して、楽しみながら英語を学ぶことができているそうです。

○ユーモアのある先生で集中できる。

○文法講義が分かりやすい。

○Ben 先生は面白いそうです。

○まだクラスが変わったばかりなので、先生と話すときは緊張するそうです。

○参加型の授業が楽しいと話しています。

○ネイティブの先生と話ができて楽しい、他の生徒さんとも交流があるようで良い機会だと思っているようです。

○勉強的な感じが強くなく、気軽に楽しみながら参加できている。

○何も話してくれませんか、分かりません。どのように授業が進んでいるのか伺いたいです。

○先生がみんなのテンションを上げてくれ、楽しく授業ができている。

○楽しい。

○ご担当のビクター先生がとても優しく面白いそうです。英語に少し壁があったのですが、今では英語への抵抗がなくなったようです。疲れている日でも、授業の後の顔は生き生きとして帰ってきます。いつもありがとうございます。

- 授業内のビデオが楽しいと言っています。
- 先生が面白い！！ とのこと。
- 授業の後は楽しそうに報告してくれます。金曜クラスも2年目になり、お友達もできて盛り上がっているようで嬉しく思っています。娘はこのクラスで今年も1年過ごしていきたいと言っています。
- 毎回ペアが変わるのでいろいろな人と話すことができ楽しい。
- 楽しいが緊張感があって疲れる。
- 英語を話すことはとても楽しいと言っています。体調が不安定な時があるのですが、本人は楽しみにしています。
- 面白い先生の授業が受けられていることに満足しているようです。
- 先生は、簡単な単語を使って語句を区切って発音してくれるので、聞き取りやすいと言っていました。意見交換などで他校の生徒とコミュニケーションが取れる機会があるのも、良い刺激になっているようです。
- 勉強している感じはなく、自然と英語に親しめると言っています。
- 面白い、と聞いております。
- 先生が面白いと言っています。
- 新しく学ぶ熟語や単語を、日本語を介さずやさしい英語で説明してくれるので、理解が深まる。分かる自分が嬉しい！
- Story を作ることで英作文の強化になる。Victor 先生との会話でコミュニケーションができるようになる。
- 友達とたくさん英語でコミュニケーションがとれて、勉強になる。
- クラスの雰囲気が良く、楽しく通っています。
- ネイティブの先生と英語で話す機会が持てるので、スピーキングの向上に繋がっている。
- 先生が○○が好きなんだ、とか話してくれます。
- とても楽しい。休み時間も先生と話せて楽しい。
- Nick 先生のトークが最高で、笑いがあり、授業の雰囲気が良い。
- 英語への抵抗感を持たずに参加できているようです。
- 楽しいようですが、ペアで考える時間が苦手なようです。

○外国人の先生との会話が好きって言っていました。

○Nick 先生が盛り上げてくれたりフォローしたりしてくれるので話しやすい。

○とても楽しいようです。

○Nick 先生がフレンドリーで話しやすく、面白い。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

■中3C クラスでは、「読む・聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多書」ということで、1分、3分、5分間と時間を区切って、辞書なしにできる限り長い英文を書くという演習を取り入れています。まだ、語彙が少ない生徒さん、会話に慣れていない生徒さんも多いので、先生は平易な英語で、ややゆっくりと話す、あるいは、同じ内容をいろいろな言い方をして理解してもらうよう工夫しています。また、普段の授業では、英語での Game も取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気の中で授業をするとともに、文法事項について、適宜復習するようにしています。また、TPRS(Teaching Proficiency through Reading and Storytelling)の手法で、生徒と先生で、奇妙で楽しい Story を作るという授業も続けています。

○具体的な内容は話していない。楽しく通っている。

○まだ慣れなくて緊張する。

○実践的な授業だと感じているそうです。

○毎回楽しいと言っています。振替などで普段と違う先生の時でも SEG の外国人の先生はみんな授業が楽しいと言っています。

○楽しいと話しています。

○先生が明るく、積極的に話しかけてくれる。初めは緊張していたが、少しずつ答えられるようになった、と話しております。

○分かりやすいと話しています。

○楽しんで通っています。ゲームなどが楽しみなようです。少しずつリスニング力も上がっているような気がするとう申しておりました。

○楽しいと言っております。お互いに話したり、質問されるのも良いそうです。

○英語での会話が楽しい。

○英語での話のキャッチボールがとても楽しい。

○ときどき難しいようです。

○丁寧に教えてくれるので、外国の方への苦手意識がなくなった。楽しい。

○英語を話せることが楽しい。外国人の先生とのコミュニケーションで自分が話せる気分になさせてくれると言っていたのが印象的です。

○楽しい！ 盛り上がる！ 問題も面白いものが多いので入りやすい。

○話しやすくて良い。

○とても盛り上がる(他のクラス、先生と違って良いと言っていた)。

○難しいところもあるが、やさしい言葉やジェスチャーで置き換えてくれるので理解できる。ペアワークで相手ができなくて自分ができないと劣等感を感じる。ペアワークで二人とも話さず気まずい雰囲気の時がある。

○分かりやすい。理解しやすい。

○Ed 先生がとても面白い(ジョークや例えも交えて話してくれる)。

○楽しいと言っている。

○良いと思います。

○楽しいと話しています。

Q3 保護者の方が通常の英語塾ではなく、多読の授業をお選びになった理由は为什么呢？

■「受験だけでない英語を学ばせたい」、「大量の本を読める速読力を身につけたい」、「勉強として学ぶのではなく、楽しく学ばせたい」という理由で選ばれた方が多く、私達の考えを理解してくださる方の輪が広がっていると感じます。学校の先生、友達の親、姉の勧め、卒業生の勧めで受講された方も多く、支援に感謝したいと思います。まだまだ「多読」は英語教育の世界で異端ですが、「読書の楽しさ」と「読書を通じて英語力が伸びるすごさ」をこれからも伝えていきたいと思っています。

◇中3多読Eクラスのアンケートから

○何より、大学受験だけが目標ではなく、大学生以後も英語に親しみ人間として成長してくれる環境づくりを丁寧に考えていただいていることを実感できるからです。実際に成績も順調に伸びており、安心して親としてできることをサポートしております。

■お褒めの言葉ありがとうございます。私達もこれからも生徒さんをサポートしていきたいと思っています。

○文法面だけでなく、さまざまなジャンル、時代、作家の本に触れることにより、いろいろな英語を勉強できる、幅を広げられると思ったため。

○英語を自在に読みこなす能力が現代社会で必須だと思うからです(ついでに受験に役立つといいなとも思います)。

■高2終了時まで、TOEFL ITP500以上の英語力がつければ、受験は高3になって対策をするだけで十分です。

○本人の希望が第一でした。通常の塾だと英語を楽しめと感じられなくなると判断しました。

■ご本人の希望を尊重していただき、ありがとうございます。私達も全力を尽くします。

○いろいろな本に触れてほしいと思ったため。

○長文が読める力をつけてほしいと思ったからです。

○英語嫌いにならないように。楽しんでもほしいから。

○もともと読書が好きで、洋書も楽しく読むことができるようになりたいという希望から多読を選んだ。また、英語を英語で理解する力が養われると思ったから。

○学校の授業の予習復習がしたいわけではなく、楽しみながら英語に親しんでほしいと思ったため。

○2年前に英検2級に合格し、通常の中学3年レベルでは物足りないようです。家ではオンライン英会話のみで、それ以外まったく英語に触れないため、多読で英語に接する時間を多くとってもらいたいと期待しております。

○実際に使われる英語に触れながら学習することや、文脈から単語の意味を読み取る力や英語の読解力を身につけることを期待して。

○英会話教室の帰国子女クラスに通っていたが、行き詰まりを感じていたため。本を読むのが好きではなく、Readingが苦手なので、多読の授業を選びました。

○娘の幼少期に英語学習の教材を探していて、日本に居ながらネイティブの子ども達が少しずつ言語を習得していくような学び方はないだろうかと思っていました。多読の学びに共感し自宅で読み聞かせを始めたのですが、なかなか続きませんでした。現在は、適切な指導をしていただき感謝しております。

■多読は、やさしめの教材から始め、基礎力がついてきたら、本人の希望のジャンルに合わせて、本人が無理せず読めるレベルの本をたくさん読んでもらうのが基本です。今は順調に読めるようになってきています。

○英語学習において、多読が英語脳を鍛えると思っているため。

○大学受験に特化した学習をするのではなく、たくさんの本を読むことで学びを深め、豊かな人生を送ってほしいからです。

○英語は入試科目の一つという気持ちではなく、一生付き合っていくものと捉えています。本を読む中で、流れに沿った意味を掴むことが重要と考えているためです。

○英語に対して苦手意識を持ってほしくなかったことと、大学受験に特化した塾には、中学生のうちは通わせるつもりがなかったため。

○通っていた先輩からお勧めされたからです。

○通常形式の英語の授業を行う塾にも通っております。SEG では、より多くの英語、特に分からない単語、文章にも、何か手掛かりを見つけて読み進めるという力が求められていると思います。英語の勘が養われているのではと思います。

○本人が学校のお友達に聞いて、選んできました。

○宿題の負担が少なく、楽しく学べそうだから。

○小学生時代読書が好きでたくさん読んでいた結果、ユニークな作文力がつきました。他塾での構文丸暗記が嫌で続かなかったので、英語力も多読で身についたら一石二鳥だなと思い、通うことを決めました。

○大学受験に向けて、英語の力は重要ですが、だからと言って中学生から受験英語をゴリゴリやることに抵抗感があり、せっかくの中高一貫の時間を贅沢に使って、英語力を伸ばしてほしいと思ったので。

■多読は、(留学の次に)最も贅沢で、そして、効果がある学習法です。

○英語を英語のまま理解できるようになってほしいから。和訳については最低限でいいと思っています。

○なるべく自然な形で英語に慣れていくことができるのではと思ったからです。

○受験対策として長い英文が苦なく読めるようになってきました。学校の中間・期末テストも特に対策しなくても点が取れています。

○もともと本好きな子なので、なるべく自然な形で英語に触れ、興味が持てるようになってほしかった。

- 最近の大学入試の傾向、また将来に役立つ英語を習得するには多読が一番効率の良い学び方だと思ったことと、多読の専門のお教室にお任せしたいと思ったからです。
- 楽しく通ってほしいと思ったからです。
- 場慣れと人慣れのため、通塾させていただきましたが、本人が多読授業も数学授業も楽しそうに通っていて、帰ってきた本も楽しそうに読んでおりますため、継続させていただいております。なお、公立中学校に在籍しており、高校受験塾も今月から通常授業の通塾をしております。
- 受験英語のみならず、その先も英語を使えるようになってほしいからです。
- こういう機会がないと、読書をしないため。
- 外国人パートがあるから。
- 本が好きなので合うと思いました。
- 学校の英語教育と合っていると思ったため。
- 多読が長期的な視点から英語力の向上に有効であると思ったため。
- 姉が通っており、自然と英語が身についておりました。本人の中にも得意であるという意識があるようです。
- テストのための英語だけではなく、使える英語(海外でも通用する英語)を身につけたいと思ったから。読書を通じた大量のインプットが、4技能をバランス良く伸ばすことに繋がると考えています。
- 大学の専門課程になり、英語の専門書を読まねばならなくなった際にとっても苦労したため。大学入試においてはトップレベルの点数を取り、英語には自信があったにもかかわらず、中高時代から典型的な訳読の訓練しかしていなかったため途方にくれました。結局、多読で英語の勉強をしておきました。
- 学びの効果が現れるのが遅くても、文法からではなく、大学受験後もずっと役に立つ読解力をしっかり身につけてほしかったので多読を選びました。
- 英語で本を読むことで、自然な形での英語を身につけてほしかったから。
- まず、SEG の楽しい雰囲気に魅力を感じたから。また、好きな本を読み進めていくことで、楽しみながら自然に英語を身につけるという方法が素晴らしいと思ったから。
- 読書が好きなので英語でも読書が楽しめたら人生の楽しみが広がると思ったから。
- 読書好きなので、多読を通じて英語に触れる機会を自然に多く持てると思ったため。
- 文章の中で正しく単語、文脈を理解していきたいから。自分一人では継続が難しいから。
- 本人が希望したため。

- 将来、原書で英語の本が読めるようになるとより世界が広がるので、ぜひその力をつけてもらいたいと思ったため。
海外で学ぶ機会があった時、読む力と書く力が重要であり、その基礎を SEG で学べると考えたため。
- 大学受験まで若干時間があるので、技術的な試験対策ではなく本質的な語学学習である読書(多読)はいいのではないかと思います。また、学校とは違った環境・同学年の生徒と勉強する環境を提供したいと思いました。
- 楽しんで通うことができそうだったため。
- もともと本が好きな子だったため。
- 幼少の頃より浴びるように DVD などを観まくって英語になじんできたので、これからも(文法は勉強しつつも)良質の英語にたくさん触れることができれば良いと思ったため。
- 文法に偏らず、本人の好奇心を刺激してくださる本選びと対話の経験を選べそうだと感じたから。
- 姉(現在大学2年)がお世話になっており、彼女が強く勧めたため。
■多くのお姉さん、お兄さんたちが、妹さんや弟さんに多読クラスを強く勧めてくださっており、光栄の限りです。
- 大学受験はもちろん、その先社会に出てからも使える英語力(特に読解力)を身につけ、英語の本だけでなく、日本語の本を読む楽しさも得られると思ったから。
- 他塾よりも楽しく通え、子どもの負担が低いと感じたから。一方で、レベルも非常に高いと評判であったから。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

- 試験のための英語ではなく、長い目で見て使える英語を身につけてほしかったため。
- 数学で通っていたため。
- 詰め込みではなく、子どもの性格に合っていると思ったから。
- 中高一貫校に通っていて高校受験がないメリットを活かして、時間のあるうちに英語の本質や楽しさを知ってもらいたいと考えたため。
- 英語の多読は大切と思っていたから。
- 本来は読書が好きなので、読書を通して自然に英語の力がつけばと考えていたのですが、最近あまり興味がわかないようです。どうしたら楽しく英語を身につけられるのか、悩みどころです。
- 自分の勉強の仕方では話すこともできず、多読も時間がかかるので、別の方法を探していました。
- 英語(長文)に対する苦手意識を持たないようにするため。
- 英語を楽しく学べたうえ、より使える英語が身につけそうと考えたから。

- 詰め込みの受験勉強としてではなく英語として勉強する中での受験英語ととらえてほしい。
- もともと読書が好きだったことから、英語の本の読書を通して楽しく英語を学べると思ったから。
- 続けるうちに自然に英語が身につく、受験はもちろん、その後にこそ役に立ちそうだから。
- リスニングが弱いから。
- 英語を「読まされている」と思って勉強するのは残念だから。もともと(日本語でも)興味を持つ本が限られているので、できればそういう分野の洋書を選んで読んでいけるようになって良いと思う。
- 多読の楽しさを知り英語を身近に感じてほしいと思ったため。
- 大学生の姪から勧められたから。
■多くの卒業生の方々が、親戚の方や知人の方に多読クラスを勧めくださっており、光栄の限りです。
- 受験英語ではなく、将来英語に対して抵抗感なく使えるようになってほしいため。また、本人が希望したため。
- たくさん英語の本を読んでほしい。
- 日本語の物語のように英語の文章を苦にせず読むことができることが、ためになると思う。
- 学校の授業とは違うアプローチで学ぶことができ、英語力の向上につながると考えたため。
- 英語を日本語に訳さず、英語で理解できるようになってほしいので。
- 読める以上に書けるわけがないという塾長の考えに賛同しました。
- 本人の意向です。楽しく意欲的に受講できることを優先しました。
- 読むスピードを上げるため。
- ①多くの英語の物語に触れることができるから。②自然な英会話を身につけることができるから。
- 「勉強」としての英語でなく、生の英語に触れ、いろいろな国の文化や人とのコミュニケーションを楽しんでもらいたいと考えたため。
- 文法中心ではなく、長文読解とリスニング、スピーキングに重点を置いているところが、必要とされる能力の向上に役立つと思うから。
- たくさんの英文に接して英語に慣れてほしいから。
- 学校の勉強や自学自習でもある程度進められる文法以外の面を、楽しく学んでほしいと思ったから。
- 言葉は使うものなので、多読は効果的だと思います。

- 本人の意思を尊重して。楽しく学んでほしいと思ったため。
- 英語を好きになってほしいので。文法面、学校でのテストの点向上に関しては、やや心配です。
- 英語スキルを身につけるうえで効果的な方法だと思うから。自学やオンラインでも試したが、確立された指導とセットでないと持続的に続けるのが難しいと感じたから。
- いわゆる受験英語ではなく、その先を見据えた英語力をつけてほしいと思っていた時に、SEGの多読を目にし、理想の内容だったため、息子に勧めました。
- もともと読書が好きで、本人に向いていると判断したため、入塾、継続できております。
- 英語に触れる時間と質が高く、ネイティブパートがいいと思ったため。
- 直読直解を重視している点。
- 多読やネイティブの先生との会話によって、楽しく英語を身につけていってくれればと思いました。
- もともと読書が好きで、本人が洋書も読めるようになりたいと思っているから。また、ゲームや、ネイティブの先生とコミュニケーションを取りながらの授業も、楽しく英語を学べると思ったから。
- さまざまなジャンルの本を読むことにより、楽しみながら英語力をつけられ世界も広がると考えたから。
- たくさんの良質な英語に触れることができそうだから。リスニング能力がつきそうだから。
- 受験のための英語ではなく、将来も使える英語を学んでほしいと考えたため。
- 娘が体験に行ってみて、本人が行きたいと言ったことや、英語を自分で読めるようになってほしいことがキッカケです。
- 受験勉強としてだけでなく、語学として学びたかったから。
- 将来に備えて、英文の多読が強みになるように(留学の際に困らないよう)。
- 楽しみながら英語が学習できること、自然な英語が学べるのではと思ったから。
- 一貫校でのんびり中学を過ごしてほしい、いわゆる予備校的な塾はまだ必要ないので、勉強嫌いな子供が英語に苦手意識を持たず楽しいと感じてくれる塾はSEGだと思い、通わせてもらっています。
- 机上の勉強だけではなく、生きた英語を楽しく身につけてほしいと思い、SEGの多読クラスを選びました。
- せっかく英語を勉強するならば、使える英語をしっかりと身につけてもらいたいからです。本人はもともと本(日本語)を読むのがとても好きです。英語で本を読むことができるようになったら、単純にとても楽しいですし、さらに本人の幅を広げられると思いました。

○多読という一見勉強らしくない方法で英語の力が身につくということに惹かれたから。

■多くの卒業生が言っていますが、本当に英語の力が身につきます。

○受験では、長文を読む力が重要になると考えたから。また、その力をつけるには、長い時間がかかると思ったから。

○文法が弱くなるのは心配だったけれど、学校の方針と同じだし読書好きなので、この方法で楽しく英語を強化できたらと思ったからです。

○自然な英語表現に親しみ、使える英語力が身につくと思ったから

○英語を楽しみながら身につけてほしいから。

○英語を自分を表現するツールとして使いこなせるようになるのでは？ という期待からです。書いたり読んだりすること、話すこと、それを単なる受験勉強にしてはもったいないです。

○文法中心の塾は他にもいっぱいあり、また、学校や家庭でも習うことができますが、SEGのように、独自のカリキュラムを持ち、結果的に英語が深く身につく塾はあまりないと思うからです。

○SEGの、生の英語をたくさん読んだり聴いたりすることで英語力を上げる、という方針に共感したからです。

○SEGで数学に通わせようと考えていたところ、英語多読の話を聞いて興味を持ったため。英語の文章をひたすら読んで慣れ親しんでいけるのでは……と期待したためです。

○たくさんの書籍に触れてほしかったからです。

○宿題が少ないと聞いて、塾通いを始めるにあたり、子供の負担が少なく始められると思ったため。

○本人が読書好きなので。楽しみながら英語を学んでほしいと思ったので。

○入試でも文章問題が多く、読む力をつけたいのと、多読をすることで文脈を読み取れる力が養われると思うから。楽しく英語の力を身につけてほしいから。

○もともと幼いころは大手英語塾でしたが、国語と同様に“本が読めた方がいいのでは？”と考えて調べました。

○ハリー・ポッターを原書で読んでほしかったので。

○英語により多く触れてもらいたいから。

○大学受験に対応する力を身につけるため。長文を読む力が必要だと思っています。

○読めるようになることが話せることに繋がると思うから。

○文法ばかりや宿題ばかりより、英語に親しみを持てそうだったため。

○姉が通っていたから。

○例えば……単語だけを練習するより、本の内容で単語、フレーズに触れ学んだ方が、理解しやすいと思ったため。

○塾の紹介文を拝見し、楽しみながら英語を身につけられると良いな、と思ったからです。

○英語の勉強にあまり興味を持てないようだったので、アプローチ方法を変えてみてはどうか？ と思ったため。

○外国人の先生がいるから。

○①読書を通して英語を楽しく学ぶことができそう。②外国人講師とのコミュニケーションを通じてリスニングとスピーキング能力の向上を期待して。

○受験だけではない将来にも活かせる英語力を身につけることができればと思っています。

○従来の学習法では生きた英語力は身につかないと思ったため。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

○SEG への信頼。また、親の立場で英語での多読、速読の重要性を体感しているため。

○選書が決め手で、やさしい本をしっかりと読むところから入って力がつきそうだったので。

○通常の英語塾で成績が上がらないため、視点を変えるため。

○英語の本に夢中になってほしくて選びました。

○宿題や、自習といったことが嫌いな子でしたので楽しみながら英語に触れられる環境があればいいなと考えていた時に SEG と出会いました。夏期講習などで体験し、本人が通いたいと言いましたのでお世話になることにいたしました。

○学校で英語はしっかり時間を取っているのに、楽しく長文が読め、自然にスピードが上がることを期待しています。

○読解力の向上、ディスカッション能力の向上。

○学校の英語で点数が取れず、苦手の英語を避ける→初見の文章、問題が解けない、を繰り返しておりました。SEG ではとにかくたくさんの文章、会話に触れ、読める、話せる、自信をつけてほしいと思い、入塾を希望いたしました。

○数学でお世話になっており、学校の友人も多く通っているため、本人がその気になりやすいと思いました。よくある英語塾や集団塾だと、文法の解説や単語の暗記が多くて飽きてしまいそうなことと、長文に苦手意識があったので、英文を読むことが苦にならないようになることを期待しました。

○楽しく英語に親しんでほしいと思い、通わせていただいております。

- 現時点での英語の学力向上も大切ですが、大学受験のためには多読が必要と思ったので、多読の授業を選びました。
- 使える英語力を身につけてほしかったから。
- 外国の方と臆することなく会話でき、本を自ら進んで読めるくらい慣れ親しんでくれればいいな、と思い多読塾を選びました。
- 言語は、テクニックではなくどれだけ【生】に触れられるかと感じたからです。
- 実践的な英語力が他の塾より伸びるのではないかと思います。
- 本を読ませたい。
- 私学の生徒さんが多い中、公立の娘がついていけるか不安もありましたが、読む力がつき、ネイティブな会話の時間もあり、無理せず楽しんで英語の力を伸ばすことができ、子供に合っていると思い、思い切って通わせることにしました。
- 英語に親しみ、日常的に活用できる勉強をしたかったから。
- 数学を SEG にするので。
- 息子(大学生)が勧めたから。
- 以前英語塾に通っていたが、まったく成果が見られなかったため、授業が楽しそうな多読の方がためになるのではないかと考えたからです。
- 学校の英語の授業で多読を実施しているため。
- 読書を通して真の英語に触れることが英語習得に効果的かつ近道なのではと考えたから。
- たくさんの本を読んでほしかった。子供の性格に合っている塾だと思ったから。
- 英語力をつけるため。
- 英文をすらすらと読めるようになってほしいため。

◇多読多聴 R クラスのアンケートから

- 暗記だけではなく、英語に親しんでほしい。本人が読書が好きだから。

Q4 大学受験に向けて、今後、SEGの英語多読クラスに対する要望や気になる点・ご質問等がございましたら、お知らせください

◇中3多読Eクラスのアンケートから

○今の世代の大学受験に関する情報を十分理解できているわけではないので、早めに大学受験に関する情報提供をいただけると、親としても考える時間ができて助かります。

■中3の1月に大学受験の基本的な情報提供をさせていただきます。

○語彙、文法の点数が毎回伸びない。英作文などの復習方法を具体的に知りたい(本人)。国立校なので進度が遅く、習熟度の差をどのように縮めていくか、このままで縮められるか。

■多読クラスでは、Reading, Listening の点数は比較的早い時期から伸びますが、語彙・文法の点数が伸びるのはそれに比べて時間がかかるのが普通です。語彙・文法の力もこれからちょっとずつ伸びていくのでご安心ください。なお、英作文の復習は、例文を数回書いて、綴りを覚え、文全体を覚えるだけで十分です。なお、英語の場合、学校の進度の差はほとんど気にすることはありません。

○今まで、英検を受験して、レベルアップしてましたが、準1級以上は、英検ではなく他のテスト(TOEIC など)のほうがよいですか？

■英検が最適とは思いませんが、かといって、TOEIC は社会人向けであり、中高生向けのテストではありません。強いていうならば、ケンブリッジ英検が高校生の実力を測るには適切かと思います。高3で推薦入試を受けるならば、英検1級や、TOEFL 100、IELTS 7.0を目指すのが良いでしょう。

○大学受験にとらわれずに、コミュニケーションとして使える英語を身につけさせてほしいと思います。またそれとは別に、文法など受験としての英語を自分で勉強する方法のアドバイスなどがもらえると嬉しいです。

■高2終了時まで、TOEFL ITP(PBT)で500点以上とれる(実用)英語力をつけられれば、受験対策は、高校3年の1年間で十分です。SEG の多読クラスでも、高3は受験対策を行っていますし、その結果、本番でも、他塾の英語生と同等以上の得点を上げています。

○長文読解に必要な語彙力や読解スピードを身につけ、英作文や英語での要約もできるように指導していただきたいと存じます。

○大学受験に向けてはSEG では具体的にどのような授業内容なのかを知りたく思っています。

■特別なことは特にありません。多読と会話で、高2終了時まで、TOEFL ITP(PBT) 500-600 の英語の基礎力をつけ、その上で、高3では、入試問題を素材に、文法・和訳・精読・要約・英作文・リスニングの演習をしています。高3の9-12月にはテストゼミで、毎回テスト演習をし、時間配分も含めた実戦演習を行います。文法が不安な人のために、高2から、和訳・精読・文法を行うクラスも用意しています。

○大学受験に向けて、先生と個別面談でお話できればと思っております。

■保護者会の際に、個別面談の時間をとらせていただきます。

○なかなか振替授業に空きがなく、学校との兼ね合いが難しく感じる場合がございます。

■全般的に中3上位クラスは満員のクラスが多く、振替に制限がついていますが、2学期は振替定員を増やせないか、検討させていただきます。

○感覚的に英語を捉え、物怖じせずに会話する姿勢を取得した点は評価しています。昨今の受験事情を把握できておらず、漠然としたことしか言えませんが、効率よく試験対策のポイントを教えていただきたいと思っております。

○まだ受験は先のことですが、多読からどのように大学受験に向けての勉強に繋げていくのか知りたいです。

○英語の評価の中で、単語力が一番低いように見受けられます。SEG で行っていただく試験の結果にも表れていると思います。単語力を上げるために必要な取り組みなど、個別にアドバイス(例えば、〇〇のような本を読んでいるすか)などいただけると助かります。

■多読でたくさんの本を読み、既知の単語を強化し、未知の単語を文脈で推測していく、GR は巻末の Glossary で意味を再確認する、のが、語彙を増やす確実な方法です。

○多読のペースを上げるには、本人にどのような声掛けをすればよいでしょうか。

○のめりこめる本に出会えますように！

○SEG から言われたことや、学校の課題、宿題以外はやるなど言っています(単語帳の暗記とか)。適切なタイミングで適切なご指示をいただければと思います。町田先生のご指示はよくきくと思います。

○外国人の先生からの feedback も聞きたいです。

■保護者会の個別相談時にお知らせします。

○会話力をもっと伸ばせるような機会や講座を設けていただけたらと思います。

○この春に 100 万語達成しました。感想を聞くと特に自分では変化が分からないようです(意識が低いタイプなもので)。個人個人によって異なるとは思いますが、一般的に 100 万語、200 万語、300 万語を達成するとどのような効果が表れるものでしょうか。

■100 万語読むと、「訳して読む」感覚が少なくなり、「英語のまま読める感覚」を感じるが多くなります
300 万語読むと、5－6万語の厚い本が安定的に読めるようになります。

○現時点、大学受験英語である英語と違うように見えますが、本人が受験用の英語文も夢中に読んでいて、たまに解説などもしてくれております。多読の学習過程を愉しんで体験させていただいております。気になるような点はいまのところ、特にありません。少しだけの質問なのですが、多読授業と並行に下記のことについて、学習方法などをご教授いただければ幸いです。①現段階、市販の単語帳？ アプリを利用した際、まだどうしても日本語－英語、英語－日本語の暗記になってしまっていますが、英語を英語で理解して学習するためにはどのように進めればよろしいでしょうか。②同時に日本の大学受験英語の演習の量を増やしたいのですが、学習してきました多読英語の感覚と衝突することもなくスムーズに応用できるためには、どのように取り組んでおけば良いでしょうか。

■大学受験英語の演習は、高3になってからやるので十分です。それまでは、英語を英語のまま理解する、つまり、いろいろな分野の英語の本を英語で読むのが一番です。

○4月に入塾したばかりでまだよく分からないのですが、科学分野、歴史・考古学分野の本を多読の本として読めたら嬉しいです。

○大学受験にも通用する英語を身につけたい。

○文法に弱いので、学校の英語のテストが点が取れにくいのが悩ましいです。

○いつもありがとうございます。部活や学校行事で振替がうまくいかず、やむなくお休みすることがありそうですが、どうぞよろしくお願いします。

○年に数回ある SEG のテストの結果がそのまま本人の定着度につながっていると考えていいですか？ また上位クラスの方が国公立や医学部、または共通テストの合格率が高いなどありますか？

○大学入試の場合、速く読むだけでなく正確に読める必要があるのですが、その能力まで塾で身につけられるとありがたいです。

■多くの卒業生が多読授業を通じて、速く正確に読めるようになっています。

○高校になってからのカリキュラムを詳しく知りたい。

■Webpage で詳細なカリキュラムを公開しています。「高1 多読」、「高2多読」、「受験多読」で検索ください。

○中高生のうちに、心に残る本にたくさん出会ってみたいです。今後ともよろしくお願い申し上げます。

○筆記テストは特に困っていないようですが、発音がひどくて上達する気配がありません。すでに丸2年通っていますがこれからの指導はどうなっているのでしょうか？

■シャドーイング(CD などの音源に合わせて発音する)のがもっとも効果的です。

○これからもよろしくお願いいたします。

○4月に入塾したばかりですので、しっかりと力をつけ、今のクラスでついていってほしいとまずは思っております。

○ACE のスコアは伸びているが、問題が不明なので、実際のどの程度理解できているのか分からず、夏休みに短期留学を申し込んではいけるが、ついていけるのか、身につくのか、不安に感じています。

本も以前より長文を読んでいて、本人に聞くと分かっていると言うが、本当に内容を理解しているのでしょうか？ 本好きなのでどんどん読めて楽しそうですが……。

■留学は必ずついていけます。お子さんを信頼してあげてください。

○本人が英検準1級取得を目指しているので、相談に乗っていただけると幸甚です。

○大学受験に傾かずこのまま多読クラスのカラーで続いてほしい(好きな英語に触れてほっとできるから！！)というのは理想だが、しいて言うなら、英語で作文(小論文)を書く際の添削やアドバイスを受けるクラスなどがあるとありがたい。

○現在、他の英語の塾も併用していますが、今後理科の授業等も受けることを考えると、英語の塾を一本にしたいと考えています。この先の授業内容(テキスト等を含め)を教えていただけると助かります。

■Webpage で詳細なカリキュラムを公開しています。「高1 多読」、「高2多読」、「受験多読」で検索してください。
(古い年度のものでできた場合は、URL の年度部分を newest に直してください)

◇中3多読D クラスのアンケートから

○中3からクラスが変わったので、うまくできているかだけ、気になります。

○大学受験対策を考えると多読だけでは不安はあります。

■多読と会話で、高2終了時まで、TOEFL ITP(PBT) 500-600 の英語の基礎力をつけ、その上で、高3では、入試問題を素材に、文法・和訳・精読・要約・英作文・リスニングの演習をしています。高3の9-12月にはテストゼミで、毎回テスト演習をし、時間配分も含めた実戦演習を行います。それで高い合格実績を出しています。
また、文法が不安な人のために、高2から、和訳・精読・文法を行うクラスも用意しています。

○今年で3年目になるのですが、リスニング、スピーキングの力が一向に伸びません。このまま続けてよいのか悩んでいます。

■Reading の力が伸びているなら、リスニング、スピーキングも遅れて伸びてくるので心配不要です。ただし、Reading の力が伸びてないなら、何らかの対策が必要です。保護者会個別面談でご相談したいと思います。

○中2から学校、SEG とともに中だるみしています……。英語だけは頑張っているようなので、引き続き前向き、やる気になる声掛けをしていただきたいと思います。

○今後も引き続き、よろしくお願いいたします。

○子どもが飽きた、行かない、となるのが嫌なことです。今はまだ大丈夫そうです。今のところ特に気になる点もございません。

○文法の使い方が正確ではないため、文法や単語の勉強を入れてほしい。

○受験に関連した情報を提供してほしい。

○大学受験に向けた英語の勉強はどのように、いつ頃から始めたらよいのか、気になっています。

○事前に先生の紹介ビデオのようなものがあればありがたいです。

○自ら英語に取り組むことはないが、課題で与えられるとやるタイプなので、課題を多く出してほしい。

○受験に対して、高い点数を取れる方法を教えてもらいたいです。

○いつもお世話にあり、ありがとうございます。文法があまりよく分かっていないので、家庭で補う予定です。お勧めの参考書などがありましたら教えていただけるとありがたいです。

■まずは、基本英作文をしっかりやってください。

○早いうちに文法強化をお願いしたいです。

■まずは、基本英作文をしっかりやってください。

○多読を通じた英語力の改善はどのように測定すればよいのか(テストの点であれば、リーディング科目の伸びを見れば良いか？ 模試等ではなく英検など資格試験などを継続的に受けた方が良いか？)？

■SEG の定期テストでモニターしてください。なお、模試よりは、英検などの資格試験の方が多読と相性が良いと思います。

○いつも楽しくご指導いただき、ありがとうございます。受験に対する意識を自然に持たせるようにご指導いただけたらと思います。

○テストでリーディングの点数が悪かった。

■Reading の力自体に問題がある場合と、Reading の力はあるのに、試験になれてない場合があります。

SEG 以外の試験の場合、実際の試験を保護者会にご持参ください。

○本当は保護者会に行きたかったのですが、今回は用事がありまして行けません。また次回直接お話を聞かせていただきたいと思います。通わせていただき1年経ちます。そろそろだらけてくるかもしれませんので、ご指導よろしくお願い致します。

○受験に対応できるのかどうかを心配している。

○大学受験に向けて、今後、高1、高2と進むにしたがって、英語多読クラスの内容で変化していく部分はありますか。

■高2になると、受験対策的な要素が増えていきます。

○今後高校生になったら今までとクラス編成や授業内容がどのように変わっていくのか、教えていただけたらと思います。

■高1になっても、特にクラス編成・授業内容は変わりません。多読と会話で、高2終了時まで、TOEFL ITP(PBT) 500-600 の英語の基礎力をつけ、その上で、高3では、入試問題を素材に、文法・和訳・精読・要約・英作文・リスニングの演習をしています。高3の9-12 月はテストゼミで、毎回テスト演習をし、時間配分も含めた実戦演習を行います。文法が不安な人のために、高2から、和訳・精読・文法を行うクラスも用意しています。

○子どもの様子が分かりにくいので(比較的親と話す方だとは思いますが……)、子どもの様子について忌憚のないご意見を伺いたいです。

■保護者会(クラス会)時に、対応させていただきます。

○あまり受験と結びつけて考えてはおりませんが、やはり長文読解やリスニングなどが得意となれば良いと思っております。

○大学受験では、文法や語彙力が求められるものの、そこが成長するのかなあ、と心配ではあります。娘は基本勉強嫌いで家でもほぼ勉強をしていないので、強制的に塾に通わないと机に向かわないため、今後のことを考えると……。

■自発的に学習するようになるまでじっくり待つこととお勧めします。必ず、目覚める時がきます。それが信じられない場合には、個別指導の塾に移れることとお勧めします。

○長文の学習について、今後どのような内容になっていくのか、気になっております。

○英単語の強化、文章を速く読み内容を理解できるようにしてほしい。

○SEG だけでよいのか、受験に向けてのサポートが心配です。クラス会は1か月くらい前だと仕事で行けないので、あと阿保先生なので、個別に相談してみたいです。

○少人数クラスにしてほしい。

■現在以上の少人数クラスにするのは、講師の確保の観点から難しいです。別の塾をお探してください。

○英語の勉強方法について、何かアドバイスをしてほしいです(家庭学習や宿題など、なんでも……)。

■保護者会(クラス会)時に、対応させていただきます。

○これからもよろしくお願いいたします。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

○付属校に通っていますが、他大(国立)を目指せるくらいモチベーションが上がるよう、さまざまな良い刺激を期待しています。

○受験対策はどのように？

○単語のスペルや文法など身につけていないことは多々ありますが、今は楽しく通っているので英語を苦痛に思わないよう、ゆっくり力をつけていってくれば良いと思っています。少しずつでも欲が出て、もっと読みたいもっと知りたいと本人が感じて自ら学んでくれるようになったらと願っています。

○文法が定着できるのか(多読やディスカッションも行うため)を教えてください。

○文法で不安がある際はどのように対応すればよいでしょうか。現在は、学校の文法問題集で対応しています。

○今、学校の定期テストの英語であまり良い点数を取れていないのですが、多読クラスに通っていたら、定期テストの学力は向上するものなのでしょうか。

■定期テストは範囲が決まっているので微妙ですが、外部試験の得点力は向上します。

○Reading でスラスラ読めるようになりたい。授業で時間を計り始めたので目安ができて良かったです。

○保護者会の日程が少なく、仕事をしていたり、他の兄弟がいると保護者会が重なり受けられないため、何をやっているか(授業の内容など)が分からない。

○大学受験までに力がつけばいいなと思っています。高校受験があり、この1年休会するか続けるか悩んでいます。できれば週1回通って乗り越えたいと思っています。

○本人が成長を実感できるような指導をしていただきたく、本人にも積極的に授業に参加するよう伝えるので、どうぞよろしくお願いします。

○文法や長文が弱いとテストで出ていたが、文法を強くするには、SEG 以外にどのようにしたらよいのか？

■基本英作文の復習をまず、しっかりお願いします。

○学校の英語の成績も上がるようになるか、気になります。

○文法と単語の書き取りが心配(学校の勉強だけで足りているのか……)。今のレベルだと志望校に合格できるのか気になる。

■大学受験までは、まだまだ時間があります。中3のうちは、基本英作文の復習をまず、しっかりお願いします。